

速報★編集長を取り返すため仲間が結集 呼びかけ人に入り、2/17 尼崎集会へ参加を 「山田編集長を支える会」結成！

人民新聞弾圧・実質的な共謀罪適用を許さず 警察・検察は即時保釈し、押収物を返せ！

●新体制作りを始めた矢先の弾圧

人民新聞社は1968年に創刊し、毎月3回発行しています。日本中・世界中で権力とたたかう人々の声を伝えてきました。この夏に大阪府茨木市に事務所を移転し、世代交代と地域密着でより広い協力体制を作り、編集体制の強化を進めていました。その矢先の17年11月21日、突然山田編集長が兵庫県警に不当逮捕され、事務所が家宅捜索されました。容疑は「詐欺罪」で、不当そのものです。12月11日に起訴され、身柄を移された神戸拘置所には、何と暖房がありません。私たちは編集長の起訴取り下げ、即時保釈、押収品の返還を求めます。

●起訴後の経過報告――保釈不当却下！

起訴を受け、弁護士より保釈請求をおこないましたが、12月19日に却下されました。これに対し準抗告を20日に行いましたが、即日却下されました。検察官・福居幸一らは「保釈申請に対する意見書」のなかで、人民新聞社がネットを使って「捜査活動を批判」したり、押収物還付や釈放を求めて神戸地方検察庁・生田署に抗議に行ったことを「公判における検察官の立証活動に対する妨害を企てる可能性」として理由に挙げました。不当逮捕に抗議したこと自体が、釈放を認めない理由になるというのです。また、編集業務はパソコンを使って遠隔でもできるので、釈放後に逃亡するおそれがあるなどとも述べ、この意見書自体とんでもない言いがかりです。

しかし芦高源裁判長、西野牧子裁判官および神原浩裁判官は「罪証を隠滅すると疑うに足る相当な理由がある」として却下を行いました。全てのパソコンなどを押収されている状況で、「証拠を隠滅」できる訳がありません。検察および裁

判官に怒りを持って抗議します。

●編集長は 元気！ 差入れに対 する検問

編集長は神戸市北区ひよどり台の神戸拘置所に移されましたが、読書や運動をしながら気丈にがんばっています。

編集長に差し入れていた人民新聞を、生田警察署が弾圧に関する箇所だけ切り抜いて渡していたこともわかりました。不当きわまりません。押収品も12月21日に一部が返却されましたが、編集業務に主に使っていたPCやハードディスクなどはいまだ押収されたままで、業務に支障があり続けます。

私たちは12月27日、神戸地裁・地検に保釈要求書を出してから、車で神戸拘置所に激励へ。年末でも大勢が集まり、拘置所に妨害されつつ、声はばっちり聞こえていました。

●より幅広い「山田編集長を支える会」結成！参加を

山田編集長は地元尼崎市などで幅広く人間関係を作っていました。そこで関係者が声をかけ合い「山田編集長を支える会」を結成しました。早期保釈を求め、差入れや裁判闘争を支えていきます。初公判は2月以降に予定されます。本弾圧は実質的な共謀罪の始まりであり、すでに多くの地方議員、弁護士、法学者も抗議賛同しており、皆様に改めて会の呼びかけ人になる事を求めます。そして2月17日、尼崎の立ち上げ集会にご参加下さい。編集長を保釈せよ！共に声を上げて下さい。



救援の専用口座ができました カンパをお願いします！

弁護士費用、救援活動などに使います。
ゆうちょ銀行
記号：14300 番号：87859841
普通 ヤマダヨウイチサンヨシエンスルカイ
他の銀行から：店番号 438 8785984
普通 ヤマダヨウイチサンヨシエンスルカイ
電話：080-8316-4285

★「支える会」集会に参加を 2月17日（土）18時～

小田地区会館3Fホール（JR尼崎
駅から南へ5分。尼崎市長洲本1-15-38）

★「支える会」の議員、弁護 士、学者などの呼びかけ人を募 集！ people@jimmin.com へ

「人民新聞」購読して下さい

編集長逮捕に負けずに新聞発行を継続
します。購読をする事で支えて下さい。
周りにも広めて下さい！※一部150円、
半年間3千円。試読は1ヶ月無料です。
people@jimmin.com https://jimmin.com
電話：072-607-8566 FAX：072-697-8567

「山田編集長を支える会」共同代表：木村真（豊中市議会議員）、戸田ひさよし（門
真市議）、田中壽雄（みんなに見てほしい映画
を自主上映する会尼崎）、田中末広（オリオンの会）、脇浜義明（人民新聞社）